

# 健康チェックして 「さわやか健診」は

検査は全部で28項目

来年2月28日までにご受けましよう

さわやか健診の検査項目は、必要に応じて行う心電図や眼底検査を含めると、全部で二十八項目。高血圧や心臓病、肝臓病、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症、貧血など、生活習慣病に関する次の検査が受けられます。

## 問診

自覚症状や既往歴、食事・運動・喫煙・飲酒などの生活習慣を聞き取ります。

## 身長・体重測定

体格のチェックをします。

## 視診・打聴診

心音・呼吸音に乱れがないかを調べます。

## 血圧測定

高血圧でないかチェックをし

ます。

## 尿検査

糖尿病や腎臓機能・ぼうこうなどに異常がないか検査します。

## 血液検査

高脂血症、糖尿病、貧血、肝機能、腎機能、すい臓機能、炎症性変化などをチェックします。

## 心電図・眼底検査

医師が必要と判断した人のみ検査します。

## 健診を受けるには

期間 受診票が届いてから来年2月28日 まで 場所 市内の医療機関（一部実施していない医療機関もあるので事前に確認を） 対象 四十歳以上 費用 無料 注意する点 必ず受

## 口の中の検診も忘れずに

### 80歳まで20本以上の歯を残すため

歯茎と歯の周辺組織が破壊される歯周疾患。日ごろの食事や歯磨き、喫煙などの習慣が原因で起こる「口の生活習慣病」と考えられています。

何でもおいしく食べるには20本以上の歯が必要ですが、40歳を過ぎるころから、虫歯や歯周病で歯を失う人が増えています。歯周疾患検診で自分の歯の健康状態を知り、80歳になっても20本の歯を残す「8020」を目指しましょう。

期間 = 受診票が届いてから来年2月28日 まで 場所 = 受診票と同封のパンフレットに記載してある医療機関 対象 = 本年度中に40歳・50歳・60歳・70歳になる人 費用 = 800円（70歳・生活保護世帯・住民税非課税世帯の人は無料） 申し込み = 実施医療機関へ電話で予約

...問い合わせは保健センター 223-8844へ。

診票を用意する 当日は食事をとらない 健診の結果、精密検査や治療が必要な場合のため、健康保険証と医療費を用意する

寝たきりの人や介護者は往診で受診できるので主治医に相談を 勤務先で受診機会のある人は勤務先で受診する



動物病院でも注射が受けられます

## 犬の飼い主の責任です

### 狂犬病予防注射と飼育のマナー

生後九十一日以上以上の犬の登録と狂犬病予防注射を行います。飼い主には、生涯一回の登録と年一回の狂犬病予防注射が義務付けられています。また、本年度の注射が済んでいない飼い主には、申請書を郵送しますので必ず受けましょう。なお、当日に都合のつかない

人は、動物病院で受けてください。費用は動物病院で確認しましょう。

日時 10月17日 午前9時～正午 会場 保健センター 費用 登録と注射 一匹六千三百円 注射のみ 同三千三百円

用意する物 申請書、新規登録は飼い主の住所・氏名・電話番号

号 犬の種類・性別・生年・毛色（白・黒・茶・灰）体格大・中・小・呼び名を記入したメモ書き

### 飼い方はマナー守って

散歩の時は手シヤベル・ビニール袋を持ち、ふんの後始末をきちんとしましょう。ペットは愛情を持って飼うとともに、正しい管理・飼育を心掛けてください。

...問い合わせは保健センター 223 8844へ。